

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-35 □支援部門		玉縄支所管理運営事務							
主管課	玉縄支所	関連課								
分野名	行財政運営、コミュニティー活動の活性化									
目標 (目標値)	地域住民の身近なところできめ細やかな行政サービスを提供するとともに、支所機能の充実を図り、より一層の市民生活の向上・福祉増進を目指す。									
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考					
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯						
事業の対象者数	25,560人	25,542人	25,476人							
運営資源 状況	決算値(千円)	33,698	33,172	48,818						
	(国・県)			2,593						
	(負担金等)	56	61	72						
	(一般財源)	33,642	33,111	46,153						
	人員配置数	5.0	5.0	5.0						
	人件費(千円)	41,961	42,244	43,365						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	75,659	75,416	92,183						
	市民1人当 りの経費(円)	427	426	522						
	対象者1人 当りの経費(円)	2,960	2,953	3,618						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	秦野市	日野市	立川市	三鷹市
	住所・戸籍異動	未実施	実施	実施	実施	支所なし	未実施	実施	実施	実施
	国保・年金異動	未実施	実施	実施	実施	支所なし	未実施	実施	実施	実施
市税等の収納	未実施	実施	実施	実施	支所なし	未実施	実施	実施	実施	実施
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
昼休み窓口前業務の実施	◎	目標値	毎日	毎日	毎日	毎日				
		実績値	毎日	毎日	毎日					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
玉縄支所運営事務	6,065千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	事業の概要 戸籍届、住民異動届、印鑑の登録・廃止、諸証明書等の交付、国民年金、国民健康保険の各種届出、市税等の収納事務、地域団体との連絡・協調に係る事務を行う。	
玉縄支所管理事務	27,633千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	事業の概要 玉縄行政センターの施設管理を行う。	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要	
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要	

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	これまでの支所業務に加えて、法改正等による新たな事務の増加が予定され、全職員が正確に対応できる能力が要求される。
課題解決のための取組	どの職員も、幅広く窓口事務に対応できるように研修・指導を行った。特に業務上の疑問点・問題点については、そのつど説明するという形で、OJTに力を入れるとともに、その情報については全職員で共有するようにし、全体の資質の向上を図った。
未解決の課題	玉縄行政センターは築25年が経過し、設備の老朽化が進んでいる。今後これらの設備について、計画的な修繕が必要となる。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ・窓口業務の多くを担う支所において、職場研修等を通じ、業務に必要な知識の習得等、職員のスキルアップに努め、確実な業務の遂行と市民サービスの向上を目指す。 ・施設・設備について修繕計画を作成する。	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○			↓	課長等名
		③有効性 ○			A	課長(代理)
		④公平性 ○				植地 由美子

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
玉縄支所運営事務	主な個別事業	298 事務嘱託員報酬(4人)	4,113	4,113	■適切	□見直し余地あり
		298 文房具等消耗品費	1,047	1,012	■適切	□見直し余地あり
		298 電話、ファクシミリ等電信料	582	494	■適切	□見直し余地あり
		298 電子複写機保守業務委託料	48	26	■適切	□見直し余地あり
		298 電子複写機賃借料	307	189	■適切	□見直し余地あり
玉縄支所管理事務	主な個別事業	299 玉縄行政センター光熱水費	9,257	6,529	■適切	□見直し余地あり
		299 施設維持修繕料	3,562	3,228	■適切	□見直し余地あり
		299 昇降機等施設保守点検手数料	1,041	1,040	■適切	□見直し余地あり
		299 施設総合管理業務委託料	15,347	15,347	■適切	□見直し余地あり
		299 冷温水発生機保守点検委託料	358	358	■適切	□見直し余地あり
		299 夜間機械警備委託料	253	253	■適切	□見直し余地あり
		299 給水ポンプ設備保守点検委託料	231	231	■適切	□見直し余地あり
		299 植栽管理委託料	304	303	■適切	□見直し余地あり
		299 自動扉保守点検委託料	164	164	■適切	□見直し余地あり
		299 衛生害虫防除等委託料	158	158	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり